

目標達成計画

作成日: 平成 25年 5月 15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	備蓄品の確保・訓練の実施など、施設内の備えを進めているが、近隣や地域との協力体制や家族との連絡方法など未整備な部分がある。	災害発生時、地域と共助出来るよう協力関係をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に備えて現在準備している事を情報公開し「地域と協力関係をつくっていきたい」と広報する。 ・防災訓練への参加を呼び掛ける。 	12ヶ月
2				<ul style="list-style-type: none"> ・さざんかが地域に貢献できる事を模索していく。 ・災害伝言ダイヤルの活用をご家族と進めていく。 	ヶ月
3	4	運営推進会議の開催案内や議事録を自治会長に届けているが、参加はなく地域とのコミュニケーションを強める必要を感じている。	自治会の方に運営推進会議に参加して頂き、地域との連携や協力体制を具体化する。	自治会長だけでなく、副会長へも運営推進会議の目的等も伝え参加要請する。	6ヶ月
4	18	通院や買い物など必要に応じた外出や集団での散歩を行っているが、一人ひとりの要望に合わせた外出支援については職員体制の面などから諦めている部分がある。	お一人ひとりの「〇〇に行きたい」という意向をご家族の協力を得ながら計画・実行する。	外出に関するニーズを洗い出し、実現に向けて、ご家族と相談・検討する。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。